

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア



2017年 12月



ハナモモちゃん

【発行】 河北新報普及センター
【協力】 尚絅学院大 河北仙販
【エリア】 名取市内
【部数】 11,600部
【電話】 022(266)2991



会場となったゼビオアリーナ仙台

また、仙台青葉学院短期大の石塚さんは「試合は負けてしまい残念でしたが、会場の雰囲気の良さに驚きました。応援も会場全体で一体感があり楽しかったです。また観戦に来たいと思っています」と話していました。

現在、仙台89ERSはB2リーグ東地区4位と低迷中ではありますが、1年でのB1リーグ復帰に向け、巻き返しを図っています



会場の説明を受ける学生

月20日（18時）・21日（14時）にカメイアリーナ仙台で行われるBリーグ公式戦「仙台89ERS 対 山形ワイヴァンズ」の観戦チケットを5組10名様に差上げます。ご希望の方は、氏名・住所・電話番号を明記の上、河北新報社販売部（住所・仙台市青葉区五橋1丁目2番28号）「Bリーグ応援」係までご応募下さい。＊チケットの日にちは指定出来ません。

ハブの仮設を含め268戸、448人、民間が運営している民間賃貸住宅（みなーいんかんじやうじやくじゅたく）には、257戸566人。ピーク時の平成23年10月末（2189戸566人）に比べて大きく減少していることが分かりました。増設が進んでいる災害復興住宅の入居状況は一部を除き、ほとんど埋まっています。また、閑上

「名取・旅おこし講」という活動の一環として行わわれ市や閑上の文化・魅力を發信していくものです。

説明会では観光、震災復興、防災、教育、農林水産業、コミュニティ施策の6つのテーマに分かれて説明が進められ、市や閑上の現状を知ることができるました。

市震災復興部からは復興の現状や課題などの説明を受けました。



閣上の高層公堂住室

迫力のプレーやを体感

学生が3リードを現哉

閑上の現状を知る

A photograph showing three individuals in a large indoor sports arena. On the left, a man in a red jacket is gesturing towards the sky. In the center, a woman in a dark patterned jacket looks towards the camera. On the right, another person is partially visible. The background shows rows of empty seating and some yellow banners with text and logos.

会場の説明を受ける学生

ハブの仮設を含め268戸、448人、民間が運営している民間賃貸住宅（みなーいんかんじやうじやくじゅうたく）には、257戸566人。ピーク時の平成23年10月末（2189戸566人）に比べて大きく減少していることが分かりました。増設が進んでいる災害復興住宅の入居状況は一部を除き、ほとんど埋まっています。また、閑上

「名取・旅おこし講」という活動の一環として行わわれ市や閑上の文化・魅力を發信していくものです。

説明会では観光、震災復興、防災、教育、農林水産業、コミュニティ施策の6つのテーマに分かれて説明が進められ、市や閑上の現状を知ることができるました。

市震災復興部からは復興の現状や課題などの説明を受けました。

A photograph of a utility pole with multiple power lines against a clear blue sky. The pole is dark and has several cross-arms holding the wires in place. The wires are thin and light-colored, creating a sense of depth against the bright sky.

訪れ、閲覧分たちのいと思想大で、毎年閑らにての報り、20来年の4書館また覧いただに目を通い。

ころには、現地を工の復興状況を自分で確認してきたます。

名取産食べ隊 ハナモモ記者が行く おいしいパン屋さん 熱々の天ぷらパン人気

今月の食べ隊は、ゆりあげ港朝市で購入できる『おいしいパン屋さん』の天ぷらパンをご紹介します。

太白区長町三丁目に本店を構える『おいしいパン屋さん』は、障がいをお持ちの方に対して、就労支援及び就労場所を提供することを目的として、平成21年に事業所を開設しました。

店には多くのパンが並んでいますが、その中でも特に人気のあるパンが天ぷらパンです。天ぷらパンはその名の通り、パンに天ぷらの衣をつけて揚げたもので、外側はサクッと中はモチモチとした食感が特長です。味はあんこ・カレー・クリーム・チョコレート味の4種類あり、それぞれの好みに合わせて注文することができます。注文を受けてから揚げるため熱々を楽しめるのも天ぷらパンのウリとなっています。

元々、天ぷらパンは仙台市泉区南光台にあった千成屋のご主人が考案したもので、東北高校の購買などで販売されるなど、長年地域の方々に愛されていたパンでした。その後、千成屋のご主人がパン作りを引退する際に、親交があった『おいしいパン屋さん』へ調理方法が受け継がれ、現在に至っています。

ビッグママの代表を務めている加藤美枝さんに、天ぷらパンのこだわりをお聞きすると「パン自体も粉から手作りするなどこだわりを持っていますが、特にこだわっているのは揚げ油に米油を使用していることです。米油で揚げることで、パンのボリューム感を残しながらも油っこく感じないような仕上がりにしています」と話されていました。

天ぷらパンは、ゆりあげ港朝市や長町店などで販売されています。是非、お店や朝市に足を運んでいただき、美味しいパンをご賞味ください！ (高橋諒子)



ゆりあげ港朝市（毎週日曜日・祝日 朝 6:00～13:00）
合同会社ビッグママ（障害福祉サービス事業所ビッグママ）

おいしいパン屋さん

仙台市太白区長町三丁目 9-8 022-308-3386

A wide-angle photograph of a group of performers, likely Korean women, dressed in traditional Hanbok. They are standing behind a long row of red wooden janggu (hourglass-shaped zithers). Each performer is holding a janggu and a small mallet, and they appear to be playing in unison. The stage has a warm, reddish-brown lighting, and the background shows a curtain and some architectural elements.

西馬音内盆踊り寄せ太鼓(秋田)

「舞踊発表会」は、毎年開催され、今年は秋田の西馬音内（にしもない）盆踊り、秋田音頭、秋田甚句、岩手のさんさ踊り、青森の黒石甚句、新潟の小原木（おはらぎ）踊、富山のこきりこ、岐阜の郡上（ぐじょう）踊り、鳥取の因幡の傘踊り、各国のフォークダンスなどが披露されました。

岩手県のさんさ踊りや、鳥取県の因幡の傘踊りなど、7つの県の伝統的な踊りと、海外4か国のダンスを披露する「第24回舞踊発表会」が12月9日尚絅学院大の多目的ホールで開催され、一般市民約300人が訪れました。

発表会では、同大子ども学科やサークル「民族舞踊もくもく」で活動している学生や卒業生に加え、今年は舞踊を習っている一般の



さんさ踊り(岩手)

舞踊発表会

ハナモモ通信から
お知らせ

ハナモモ通信から
お知らせ

平成30年1月27日(土)10時～18時に地下鉄東西線国際センター駅2F市民交流施設「青葉の風テラス」で開催される「尚絅学院大学がやってきた！」でハナモモ通信で紹介した「伊予の名取」を紹介展示します。当日は、大学紹介企画展示とシンポジウムも合わせて開催いたします。皆様どうぞおこしください。

プレゼント企画！

皆さんからのご意見、ご感想をお待ちしております。プレゼント企画として取

材に「協力いただいだいた」「おいしいパン屋さん」のお菓子を3名へプレゼント！住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を読んでの感想、要望などを記入してメールかファックス、または郵送で左記まで。1月10日締切。

【住所】〒980-0022仙台市青葉区五橋1の1の10

【FAX】227-8333

メール : hanamomo-kfc@kahoku-fc.co.jp